

## 学習内容報告書 フォーマット

学校名	呉市立広南中学校
授業者	佐伯育伸 裏山富美子 荒谷政俊

### 1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

#### 1-1. 単元名

南海トラフ地震を想定した防災の具体について創作劇で発信する

#### 1-2. 学年

3年生

#### 1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習

#### 1-4. 単元の概要

- (1) もし南海トラフ地震が起こったら（巨大津波を想定）
- (2) 地域の避難場所である本校での避難生活
- (3) 中学生の私たちにできること
- (4) 文化活動発表会で地域の方にこれまでの学習（防災）を創作劇にして発信

#### 1-5. 単元設定の理由・ねらい

本校は、瀬戸内海に面し、背後には螺が峰という山が迫る自然環境豊かな地域にある。よって、海辺の環境や木々の緑は私たちの暮らしや心の潤いに欠くことができないものでもある。そこで、瀬戸内海の海辺の自然の恵みや環境について調べることで、地域の自然環境に関心を持ち、保全していこうとする実践的態度を育てたい。また、過去の豪雨や台風による浸水等の災害の歴史を学びながら、南海トラフ地震を想定した津波や土砂崩れなどの被害から命を守るために、地域の自治会などと共に、自らどのように判断し行動できるかについて、主に創作劇を通して発信することで、自己回避力を身に付けさせる。

#### 1-6. 育みたい資質や能力、態度

地域の方と協働し、創作劇を作りあげることで、防災に関する基本的な知識とともに、地域に対する感謝・貢献する力、仲間と協力・協働する力、自分の役割を果たすこと、自分の命を守ることの責任・使命の態度を身につけさせたい。

1-7. 単元の展開（全24時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	<p><b>課題の設定</b></p> <p>STEP 1 「先輩たちの創作劇からどんなメッセージが伝わってくるか、劇をつくるために必要なものは何かを考えよう。」</p> <p>○先輩たちの創作劇のDVDから学ぼう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>先輩の創作劇のDVDを見て、先輩たちのふるさとに対するメッセージを知り、自分たちはどのようなメッセージを伝えるべきかを考える。</li> <li>先輩たちの創作劇の良さに気づく。</li> </ul> <p>挑戦問題</p> <p>「ふるさとの未来のために、メッセージを伝えよう！」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ルーブリックでこの単元でつける資質・能力を確認する。</li> <li>この地域へのメッセージとして、どのようなことが考えられるか課題とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>先輩たちの伝えたかったことは何かを考える地域や未来についてのテーマを提示し、自分たちの使命を考えさせ、自分たちはどのような創作劇をつくりたいかを考えさせる。</li> </ul> <p>★【挑戦・探究】</p> <p>ふるさとのために、創作劇を上演する意義を理解し、挑戦しようとする気持ちを持つことができる。</p>
3	<p><b>情報収集 I</b></p> <p>STEP 2 「ふるさとの未来についてどのような問題があるかを調べよう」（地域で災害の歴史やこれからの防災について調べよう）</p> <p>○地域で起こる問題にはどのようなことがあるだろうか。</p> <p>○地域の防災の歴史や防災の体制の問題は、どうなっていくのだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれが情報収集する内容の分担を決める。</li> <li>どんな情報を集める必要があるか、考える。各グループで、項目立てを決める。</li> <li>必要な情報を実際に集め、メモにまとめる。</li> <li>創作劇に必要な役割分担も決める。任された仕事を進めていく際、どのような情報が必要か考える。</li> </ul>	<p>★【情報収集・判断】</p> <p>地域の防災の歴史や体制をさまざまな資料から情報収集し、ふるさとや自分たちの課題を考えることができる。（班新聞）</p>

9	<p><b>整理・分析Ⅰ</b></p> <p>STEP 3 「集めた情報をグループ別に新聞にして発表し、これから先、自分たちが取り組まなければならないことは何かを考えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調べた情報をもとに、自分たちの課題を考え、交流する。</li> </ul> <p><b>情報収集Ⅱ</b></p> <p>STEP 4 「課題を意識しながら、創作劇の準備をしよう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・脚本に、自分たちの考えを入れ込み、物語を完成させる。</li> <li>・創作劇の作り方を学び、自分たちの役割を分担する。</li> </ul> <p>STEP 5 「それぞれの役割の中で、やるべきことを順序立て、準備をしよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各部署で、どのように仕事を進めるかを確認し、必要なものをリストアップする。</li> <li>・作業日程を決め、それぞれの部署で作業を始める。</li> </ul> <p>STEP 6 「創作劇の練習をしよう」「舞台装置を作ろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・芝居を効果的に見せるために、どのような道具を準備して、どのように使っていくかを考える。</li> <li>・パートごとの練習を行う。</li> <li>・舞台装置製作の進捗状況を、全体で確認し、協働して作業する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれのグループの発表を聞いて、自分たちが取り組まなければならないことを発表し合う。</li> </ul> <p>★【協力・協働】</p> <p>舞台の準備について、必要なものは何か、アイデアを出し合ったり考えを出し合ったりできる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創作劇のカレンダーを見ながら、自分たちで計画を立てる、</li> </ul> <p>★【知識・技能】</p> <p>台詞を言うのではなく、その状況に即したコミュニケーションを表現するためにどのような工夫点があるか、考える。(振り返りシート)</p> <p>★【協力・協働】</p> <p>話し合ったりアドバイスをしたりして、効果的な表現にしようとしている。</p> <p>舞台装置や音響など、協力・協働して作業をしている。(行動観察・振り返りシート)</p>
10	<p><b>整理・分析Ⅱ</b>      <b>新たな課題の設定</b></p> <p>STEP 7 「先生方に見てもらい、必要な箇所を見直そう」</p> <p>○通し稽古をして、最後の確認をしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通し稽古を先生方に見てもらい、アドバイスもらう。その中で、改善点を見つけ、改善する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立ち稽古ができたなら、先生方に見てもらい、さらに工夫をしていく</li> </ul> <p>★【責任・使命】</p> <p>自分の役割を理解し、スムーズに練習ができるために何をしなければならないか等、自分の責任を果たしているか振り返る。</p>

まとめ・創造・表現

STEP 8 「本番 創作劇を上演しよう」

○感想ボードの設置とアンケートを準備し、観客の人々に感想を書いてもらう。

振り返り

(振り返る)

○「単元で身に付けた資質・能力を振り返ろう」

- ・創作劇を披露することで、地域の人たちを喜ばせ、メッセージを伝えることができたか、感動させることができたかについて振り返り、クラスで交流する。
- ・ワークシートのループリックを見て、本単元で身に付けた資質・能力を自己評価する。
- ・ワークシートを提出し、教師の評価を受ける。

★【思考・表現】

観客に伝わるように、効果的に表現の仕方を工夫している。(行動観察・振り返り)

★【感謝・貢献】

上演に向け、創作劇の意義を確認し、感謝の気持ちを持って上演することを確認する。(振り返り)

- ・感想ボードや自身の振り返りシートを見返し  
ながら、ループリックの項目について自己評価を行い、自分の資質・能力の成長を確認する。

## 2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

### 2-1. 単元における位置づけ

単元  時間中の  時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

### 2-2. 本時の目標


DVDを視聴して、先輩方がどのような劇づくりを目指しているか、それを参考にして、自分たちがどのような劇をつくりたいかを考える。

### 2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>1 課題意識を持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・劇を伝えるために、必要なことは何だろう。</li> <li>・先輩たちの去年の創作劇を見て、先輩たちがふるさとのために伝えなかったメッセージは何か、どんな準備が必要か、考える。</li> </ul> <p>2 本時のめあてを確認する。</p> <p>めあて STEP1</p> <p>「先輩たちの創作劇からどんなメッセージが伝わってくるか、劇をつくるために必要なものは何かを考えよう。」</p> <p>3 広南劇場で、上演すべき芝居とはどんなものか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先輩方の創作劇を見ながら、伝わってきたメッセージ、創作のために参考になったこと等、考えたことを記入する。</li> <li>・発表し、交流し合う。</li> <li>・挑戦問題を知る。</li> <li>・ルーブリックでこの単元で身に付ける力を確認する。</li> </ul> <p>&lt;挑戦問題の提示&gt;</p> <p>「ふるさとの未来のために、メッセージをつたえよ</p>	<div data-bbox="823 909 1318 1043" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>生徒の気付き例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何を伝えたいか。という内容。</li> <li>・どんな準備が必要かわからない。</li> </ul> </div> <p>・先輩たちのテーマの設定の仕方を考える。</p> <p>・広南劇場を楽しみにしている人たちは、自分たちにどんなことを期待しているか考える。</p> <div data-bbox="839 1402 1414 1570" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>生徒の意見の例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の偉人のことを題材にしている。</li> <li>・自分たちの活動の成果を題材にしている。</li> <li>・全員で劇をつくっている。</li> </ul> </div>

<p>4 良い創作劇にするために必要な要素を考える。先輩たちの良い点を交流する。</p> <p>5 自分たちが、今回の単元でどのようなメッセージを伝えたいか、思いを持つ。</p> <p>&lt;予習課題&gt;</p> <p>・今回は地域へのメッセージについて考えるので、どんな案があるか、考えてくること</p>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>生徒の意見の例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域への強いメッセージを入れたい。</li> <li>・声が大きく、はっきりしゃべっている。</li> <li>・全員で劇をつくっている。</li> <li>・先輩たちの思いが伝わってくる。</li> </ul> </div> <p>・ループリックを見て、今回身に付ける力を確認する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>生徒の振り返りの例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちも先輩たちのような劇が創れるか不安だ。</li> <li>・地域の人に喜んでもらえる劇をつくりたい。</li> </ul> </div> <p>★【挑戦・探究】</p> <p>地域の人のために、創作劇を創りたい、初めての劇だけれどがんばりたい、という思いを持つ。(振り返りシート)</p>
--	---

### 3. 今回の活動の自己評価

<p>【生徒の振り返りより】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人前で話すことは大きな壁となりました。でも仲間が「ガンバレ」と言ってくれたことが大きな力になりました。私は自分がなすべき「ナレーション」という役をしっかりと果たせたんじゃないかと思いません。お見送りの時の地域の方の笑顔は私の一生の宝物です。</li> <li>・地域の方や保護者に防災学習で学んだ知識・技能を自信を持って伝えることができました。伝えられたことも大切だけど、仲間と絆を深めることができたことも大切だと思いました。</li> <li>・救護居住班の役としてどうやって部屋の割り当てをすればいいのかわかりませんでした。しかし避難所運営ゲームや地域の方と一緒に取り組んでいくうちに少しずつイメージができるようになりました。分からないことは仲間と話し合っ解決することができました。創作劇もうまくいったと思います。これからも地域の方と協力して巨大地震が来ても犠牲者0にできるような避難プログラムを考えていきたいです。</li> </ul> <p>地域の方と協働し、創作劇を作り上げたことで、防災に関する基本的な知識とともに、地域に対する感謝・貢献する力、仲間と協力・協働する力、自分の役割を果たすこと、自分の命を守る責任・使命の力が付いたと考える。</p>	
---	---

### 4. 今後の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・脚本づくりに非常に苦勞した。地域の歴史を踏まえた作品づくりは素晴らしいものと思うが、継続していくために合理的に計画的に取り組んでいく必要がある。そのためには、0学期に台本の骨子、春休みに台本作成にとりかかる。1学期末には台本を配布し、役を決めておくと2学期もスムーズに行くように思う。</li> <li>・今年度は生徒にとってテーマが難しく、生徒が達成感を味わうことができたかは疑問に思う。取り上げることに意義あるテーマであったが、その意義をいかに生徒に落としていくかということが課題となった。そのためにも、0学期の志を持たせる工夫が必要となる。</li> </ul>
--

## 5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

本校は毎年、文化活動発表会で自分たちが育ってきたふるさとの未来に貢献するための課題を設定し、課題解決へむけたメッセージを創作劇という総合的な表現活動を通して地域に発信している。

この取組を通して地域の課題を明らかにし、ふるさとへの社会貢献に向けた自分たちの志を確かなものにする。今年は目の前に広がる瀬戸内海で南海トラフ地震が発生したらという想定で、専門家や各教科から学んだ知識・技能を総合的に発揮し、協働してひとつのものを創っていく経験を通して、実社会における協働的な問題解決が能力を鍛えられることが期待できる。

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書\_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書\_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。

教科横断・学校間接続型  
(防災教育 小1～中3)

平成30年7月に起こった西日本豪雨災害では、地域全体が孤立するなど、広南中学校区も被災地となった。小・中学校は避難所や給水所となり、災害時の拠点となることを児童生徒は理解するきっかけとなった。今後、豪雨災害や南海トラフ地震などの影響を受けることが想定される本中学校区では自然災害についての正しい知識や防災、減災のための実践力を身に付けることが、喫緊の課題である。そこで、防災、減災というテーマについて小中9年間を通して探究していくカリキュラムをマネジメントした。

挑戦

地域の教材活用

行事(全学年) 防災・減災に向けて、自分たちに何ができるか、地域とともに提言しよう!(7.9広南防災の日)

準備

理科(中3) 地域の自然災害

国語(中3) いつものように新聞が届いた  
—メディアと東日本災害

英語(中2) 避難訓練

理科(中2) 自然の恵みと気象災害

理科(中2) 日本の気象

理科(中2) 天気の変化

社会(中2) 環境問題、環境保全に向き  
合う人々の暮らし

理科(中1) 自然の恵みと地震災害

理科(中1) 地震の伝わり方と地震の  
起こる仕組み

社会(中1) 自然災害と防災への取り  
組み

社会(中1) 世界から見た日本の自然の  
すがた

地域の教材活用

地域の教材活用

全校 避難訓練  
行事 地域合同防災訓練で  
学んだことを生かそう

1 学期 出水期前土砂災害  
2 学期 南海トラフ巨大地震  
3 学期 火災

総合(中3) 避難所運営について  
広南避難プログラムを確認する

技術家庭科(中3) 情報収集 ラジオの製作

保健(中2) 応急手当

保健(中2) 自然災害による傷害の防止

保健(中2) 自然災害による危険

保健(中2) 飲料水の衛生的管理

道徳(中2) 行動する建築家 坂茂

道徳(中2) 避難所にて

総合(中2) GT(専門家)による防災学習

技術家庭科(中1) 災害時の住まいと暮らし

道徳(中1) 震災を乗り越えて  
—復活した郷土芸能

総合(中1) 防災劇鑑賞  
防災ジュニアリーダーとしての志を持つ

志

挑戦問題 地域の自然災害による被害を減らすために、中学生の自分たちには、何ができるだろうか。



